

デイサービス博多の森  
(地域密着型通所介護)  
第5回 運営推進会議 議事録

日 時：平成 30 年 10 月 29 日 (月) 14:00～15:00

場 所：アットホーム博多の森 地域交流ルーム

出席者：ご家族様代表 1名

下月隈自治会長 1名

老人クラブ高砂会会長 1名

月隈校区民生委員児童委員会会長 1名

地域包括博多第4いきいきセンター 欠席(急遽連絡有)

デイサービス博多の森 生活相談員 坂本

〃 管理者 中村

議事内容

1. 【平成 30 年度上半期事業活動について報告】

・日常生活動作(ADL)評価法であるバーセルインデックスを活用、通所介護計画書更新毎に機能訓練評価を実施しています。ご利用者様の「できる動作」の維持・向上を目指し、個人に応じたプログラムを考え取組んでいます。

※バーセルインデックス評価とは・・・(別紙参照)

・体重、食事の摂取量・皮膚状態観察(主褥瘡)、適切な栄養管理を行っています。体重の減少や食事摂取量の減少など、検討を要す場合には原因究明の協議を行い、ご家族、ケアマネージャー、かかりつけ医へ報告するなど早期対応に努めるよう心掛けています。(重度化防止)

・送迎時には、ご自宅での様子を常時間き取り(確認)、情報をケアマネージャーと共有しています。必要な課題については対応しています。

・自宅での生活が自立できるよう、ご家族の介護負担が軽減できるように、専門職が自宅訪問アドバイスも行っています。

【その他】

・地域の方々との交流の場として永野病院・福岡愛心の丘・アットホーム博多の森共同で、2ヶ月に一度サロンを開催しています。また、地域の行事、清掃、消防団活動などにも積極的に参加しています。(地域貢献活動一環として)

以上の内容について、当日配布資料（活動風景写真付）を基に生活相談員坂本より説明する。

## 2. 【事例紹介】

- ・別紙参照

※参加者からのご意見…

### 【自治会より】

・自治会主催による校区敬老会への、施設車輛貸出及び運転手派遣について感謝しています。

月隈校区は、高齢者単独、老々世帯が増加傾向にあり、立地条件も悪く年々敬老会参加者が減少していたが、今回は施設の協力もあり参加者が増加、盛況に開催することができました。

・福岡愛心の丘、博多の森で行っている買物支援も好評です。

Q) 高齢者増加に伴い、認知症の心配があります。閉じこもり高齢者も多く、地域としてどのように関わるかが課題である。何かきっかけがほしいと思っています。

認知症になった方でもデイサービスは利用できるのか？

A) 2ヶ月に一度開催しているサロンが予防策の一環です。是非共同での開催をお願いしたい。また自治会主催のサロン等開催予定があれば協力したい。

認知症の方のご利用は可能であるが、今は、早期に認知症を疑い専門医受診、デイサービス等の利用が進行予防に効果的。

Q) 7月の豪雨の際に、避難指示が発令され安否確認・避難所までの移動援助が住民ではできなかった。

A) 今回、行政からの相談あり、東月隈在住高齢者を1名施設で受け入れた。

夜間でもあり、人員が不足しており迎えは行けなかったが、行政の要請により消防隊が施設まで連れてきてくれた。日中であれば施設での移動援助は可能である。

とにかく協力して行きたい。まずは相談を……！

### 【ご家族より】

・デイサービスを利用するまでは、自宅での会話が少なく、歩くこともままならない状態でした。現在は、デイサービスの利用を日常の楽しみとと思っているようです。

活動報告に掲載されている写真を拝見、笑顔でとても楽しそうに写っています。

不満や意見は特にありません。

次回開催 平成31年4月